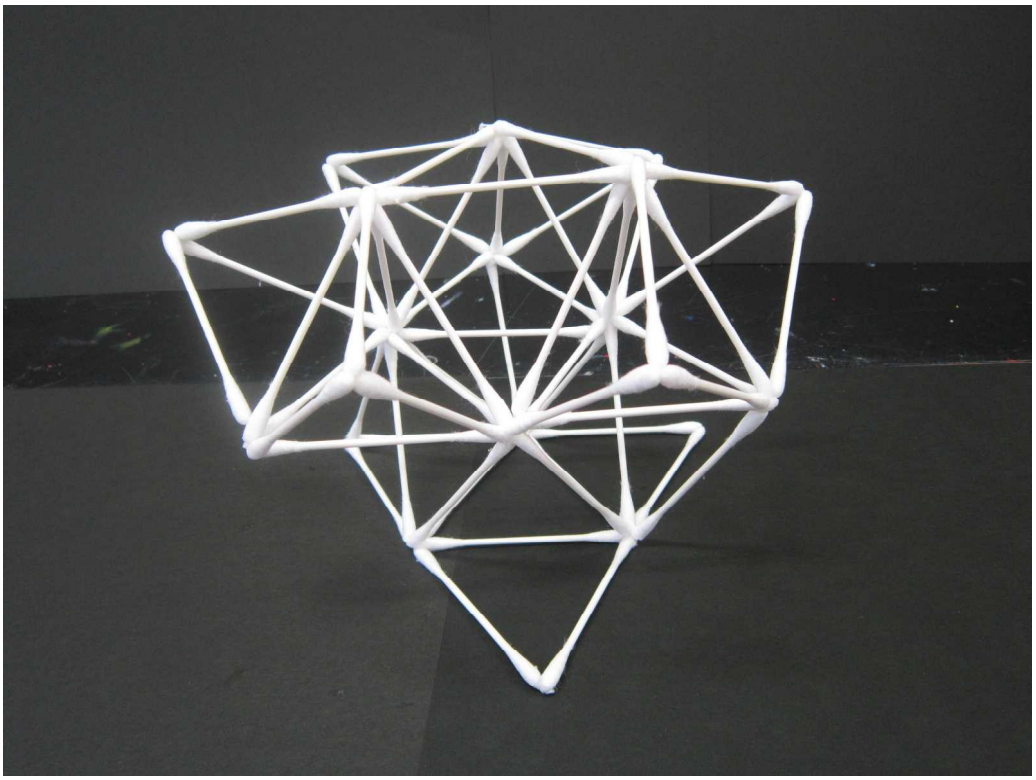
『綿棒アート』制作プリント

～身近にある物を使って立体作品を作ってみよう！～

（聖セシリア女子中学校）



使う材料・道具など

□木工用ボンド　　□綿棒

その他
□ドライヤー（あると時間が短縮できます。）
□色をつけたい場合は絵の具など

制作手順：

（１）まずは材料を準備します。綿棒の量は後から足したりしながら進めましょう。

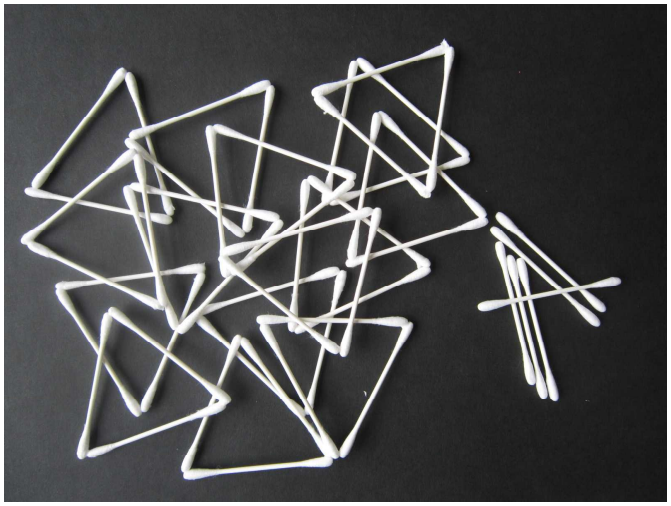
（２）綿棒にボンドをつけ、正三角形の形に整えたパーツをいくつか作ります。

１０分程度してくると渇いてきます。

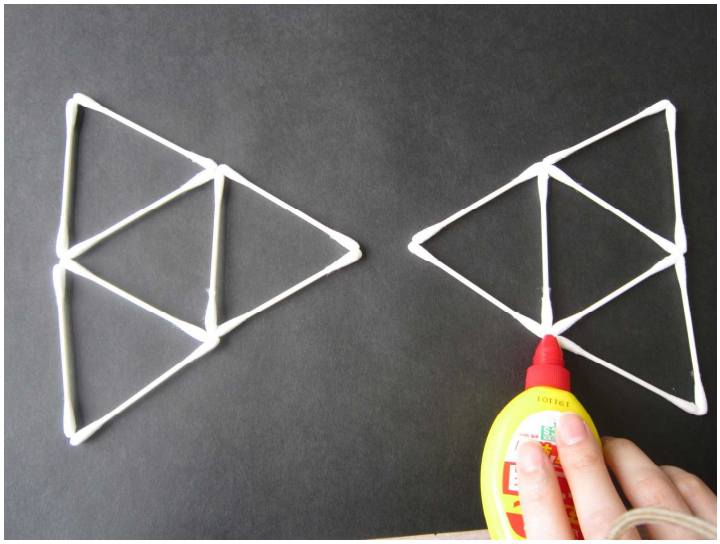
※ボンドで綿棒が下についてしまわないように、時々様子を見ましょう。

※ボンドの量は、ごま粒程度にすると乾燥も早いです。

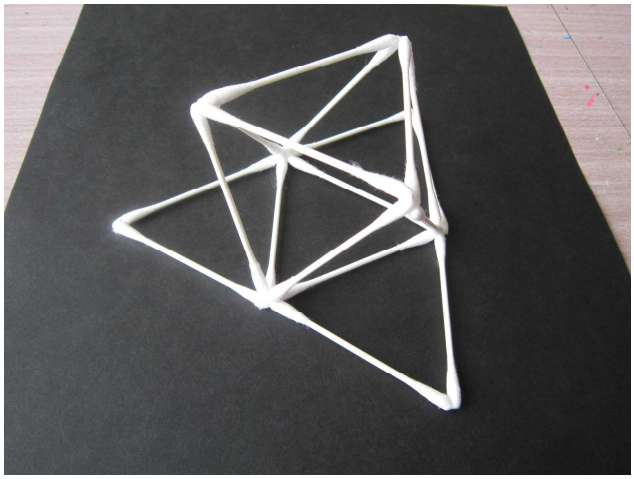
また、ドライヤーを使う場合は、綿棒が吹き飛ばされないよう気をつけましょう。

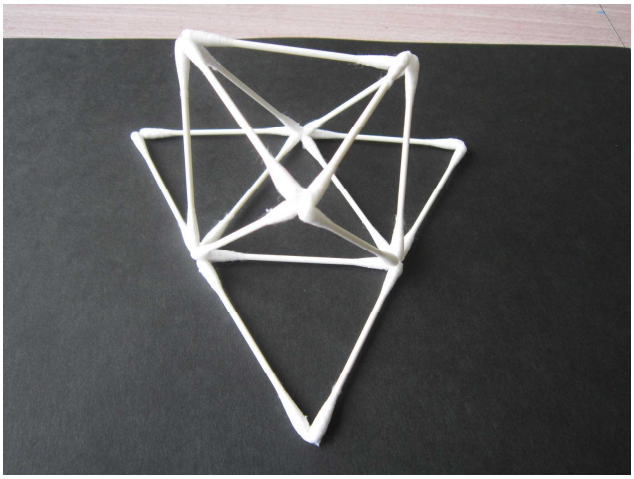


（３）正三角形がだいたい乾いたら、いくつかを組み合わせて大きなパーツにします。



（４）半乾きの状態だと、これらのパーツを折り曲げて接着することが出来ます。
（２）をさらに組み合わせて、作品の土台を作っていきましょう。





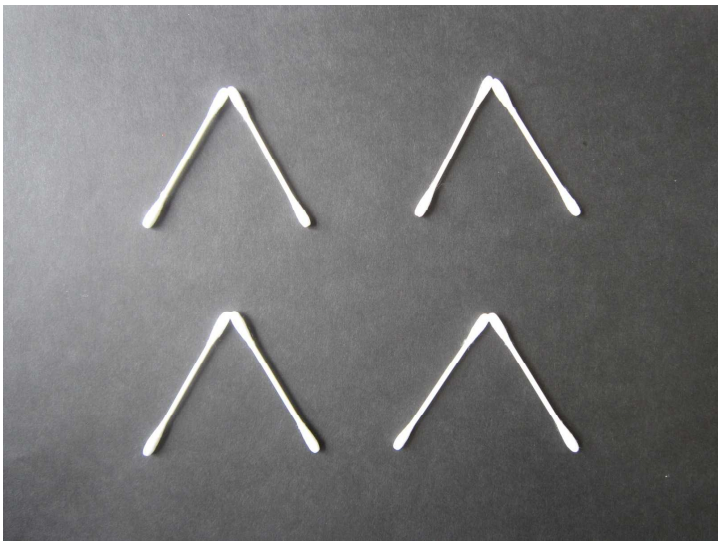
写真は、正三角形を３つ接着したものを２つ用意します。１つを底面にし、１つを半乾きの状態で折り曲げて接着しました。

同じ物ですが、別の角度から写真を撮っています。

前後左右、様々な角度から作品を眺めて面白い形を探ってみましょう！

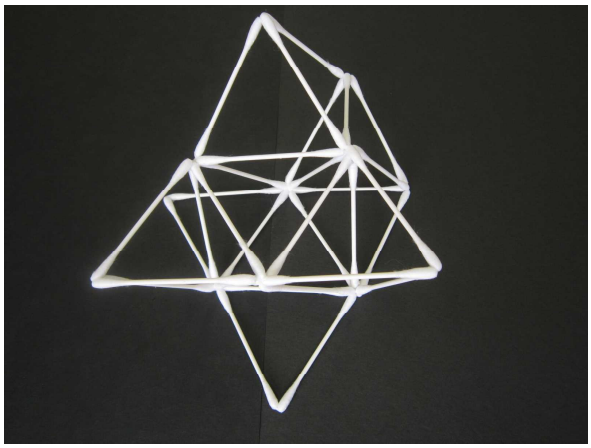
（４）（３）である程度の形が作れたら、新しいパーツを作ります。

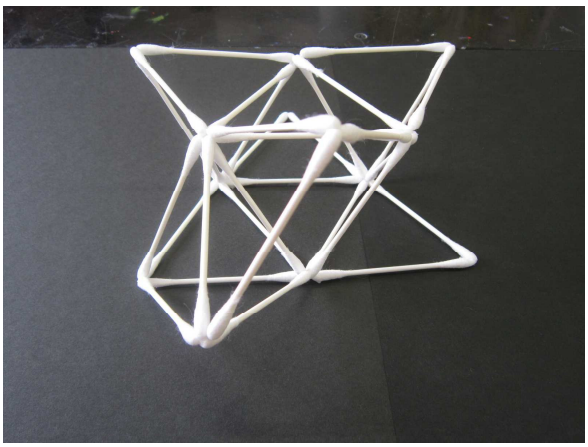
この後**（３）に接着していくので、正三角形と綿棒の位置が合うように角度をよく確認しながら作りましょう。**

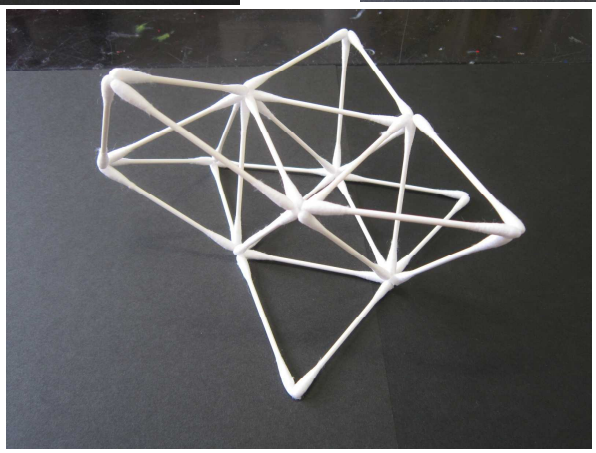


（５）（３）で作った作品の土台に、（４）のパーツを接着していきます。

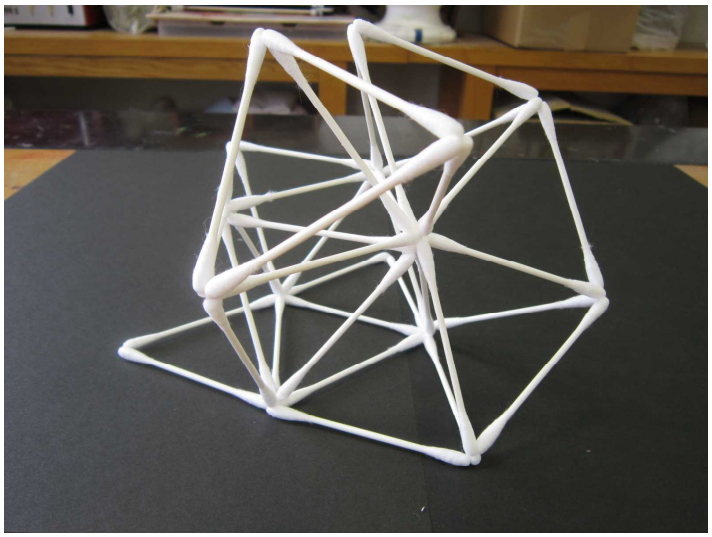
この時、新しく**接着したところが三角錐の形になるように、綿棒を足しながら接着していっても良いでしょう。**





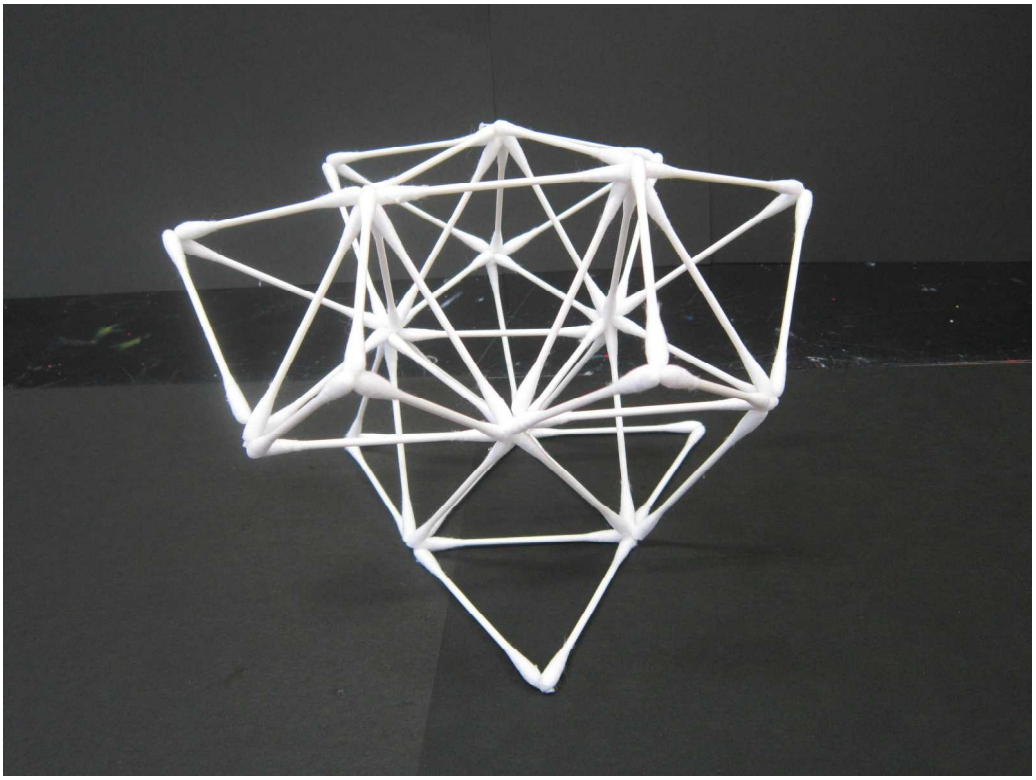


（６）作品を色んな角度から見ながら、どんどん綿棒を足していきましょう。

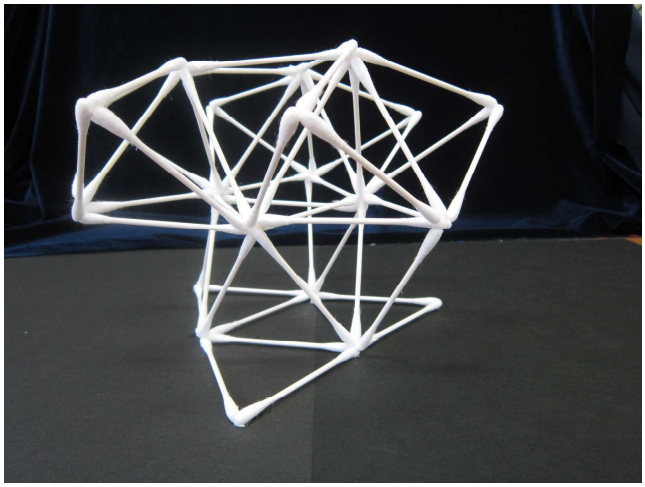


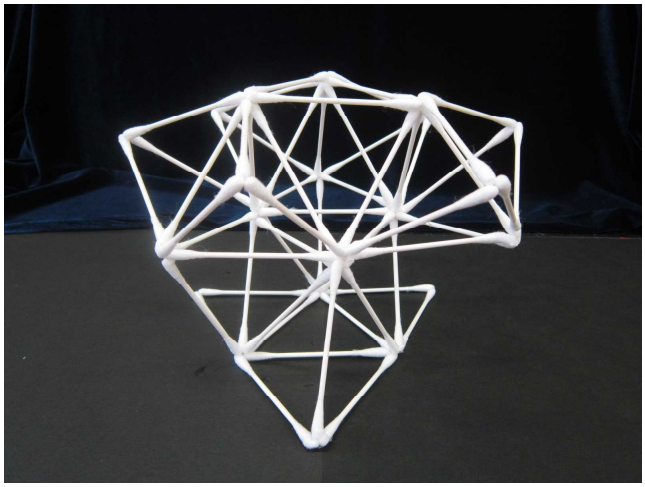
納得いくところまで綿棒を足していくと・・・

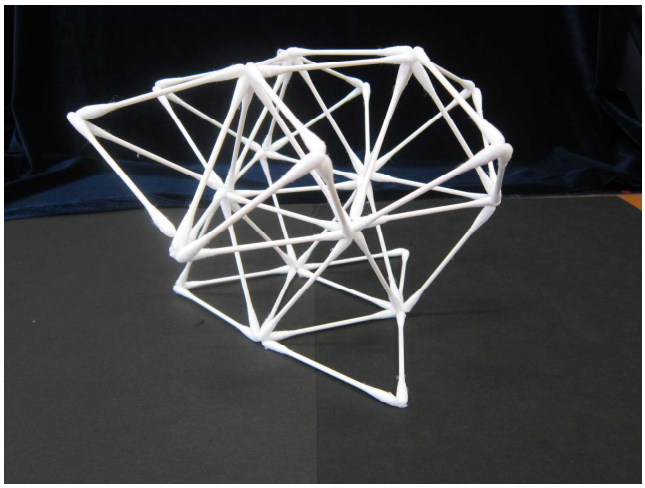
（７）**完　成**　です！！

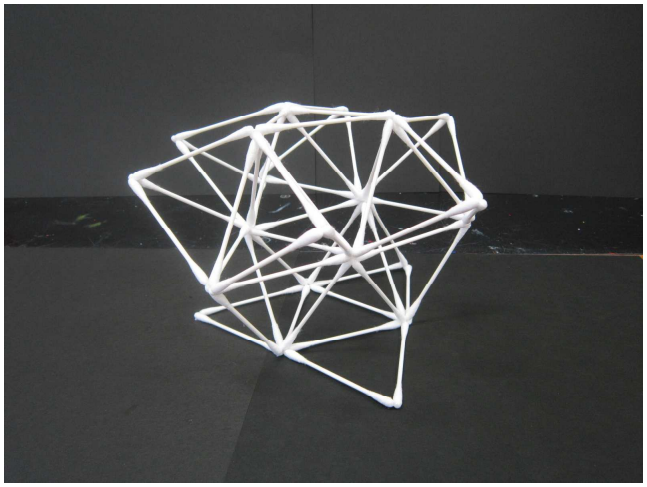


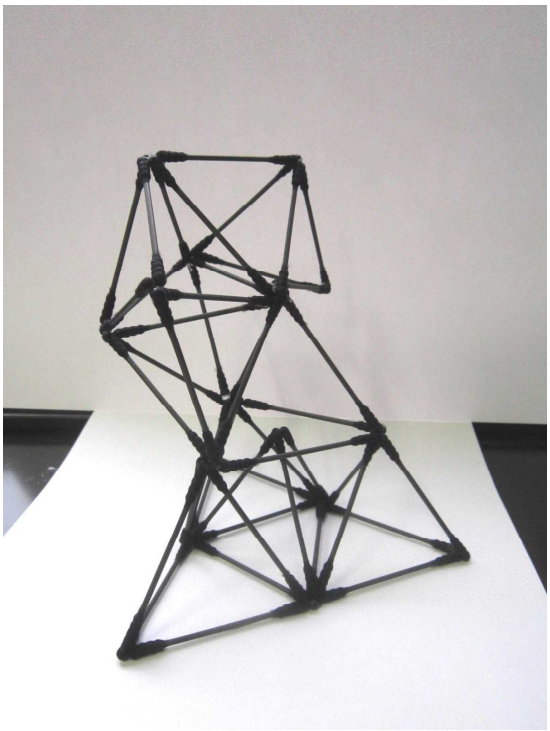
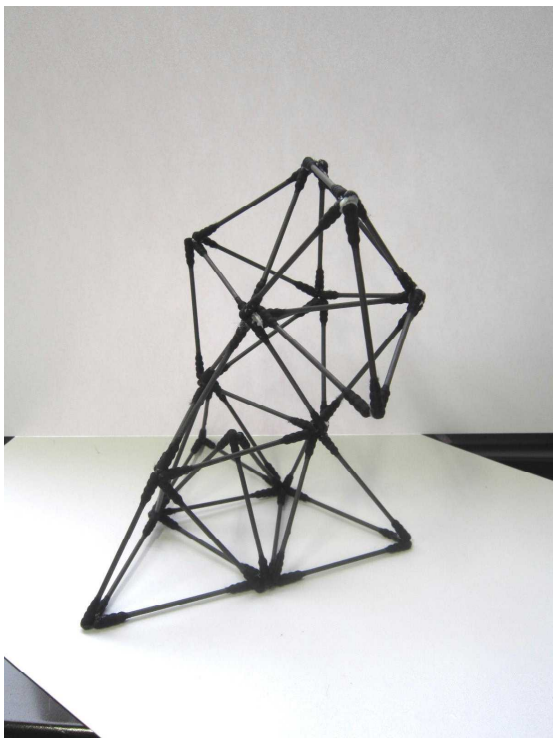
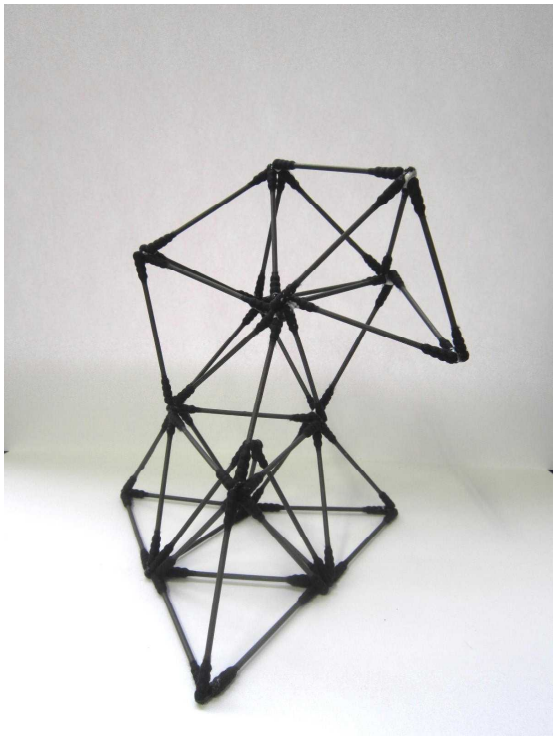
色々な方向から見てみると・・・









角度によって見え方、表情が様々です。

上下を逆さまにしてみるなど、置き方を変えてみても面白いかも知れませんね。
白い綿棒に色をつけてみたり、黒い綿棒で作ってもずいぶん雰囲気が変わります。
色々試して自分だけのアート体験をしてみましょう！